

～～第8451回～～

南沢山・横川山

～H30. 6. 3～

良く晴れた朝、浜北Pに集合して、7:00に1台の車で出発した。新東名から三遠南信道路を北上し、国道151号線を飯田に向かって走った。昼神温泉を抜け10:00に東尾根登山口に到着した。準備体操の後、登山を開始した。檜林の中を始めから急登が続いた。喘ぎながら登って行き、ようやく急登が終わった所が沢コースとの分岐であった。沢コースは、橋などの崩落の為か通行止めになっていた。この分岐からは尾根に沿って穏やかになった。広葉樹林帯の明るい木漏れ日と野鳥の声を聴きながら登って行くと、突然林がなくなり、日が照り付けるクマザサの草原に出た。そこが南沢山頂上であった。そこで昼食をとり、さらに笹原の明るい高原を進んでいった。見渡す限り穏やかな丘陵が続き、東西南北見渡すことができたが、南の恵那山や南・北アルプスは、雲に隠れて認めることができなかった。一度のアップダウンの後、13:00横川山に到着した。南の富士見台高原からの登山者を含め、4～5名登山者がいた。この地帯は、恵那山まで尾根が笹原となっていて素晴らしい眺望が楽しめる。休憩した後、今来た道に戻って行った。阿智セブンサミットに指定されるだけあって登山道はよく整備されていた。歩き易い登山道をトントン拍子に下り、15:30に東尾根登山口に戻ってきた。帰途の途中、昼神温泉の風呂で疲れを癒し、19:30に浜北Pに帰ってきた。明るい伸び伸びとした新緑の山旅を楽しんだ一日であった。

参加者：5名

天候：晴れ

地図：伊那駒場・中津川

コースタイム：浜松 P700＝東尾根登山口 1000…沢コース分岐 1120…南沢山 1210…横川山 1300…南沢山 1340…沢コース分岐 1420…東尾根登山口 1530＝浜松 P1930

記録：浜松支部 T. M